

平成 27年 05月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”

グループの名称

はりまe家ネット

直近採択グループ番号

04-0424-0358

※過去に地域型ブランド化事業で
採択を受けたグループは記入

(グループ代表者)

代表者名

石原 弘一

代表者印

代表者所属先

コーラルハウジング 株式会社

代表者構成員番号

V-1, VI-1

代表者所在地

兵庫県姫路市広畑区早瀬町2丁目26-2

代表者電話番号

079-230-1311

(グループ事務局)

事務局事業者名

コーラルハウジング 株式会社

事務局構成員番号

V-1, VI-1

事務局担当者名

宮田 攝子

印

事務局郵便番号

671-1151

事務局所在地

兵庫県姫路市広畑区早瀬町2丁目26-2

事務局電話番号

079-230-1311

事務局FAX

079-230-1312

事務局担当者E-mail

miyata@coralhousing.com

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 兵庫県産材スギ活用の家 SM SUMIKA SM	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) はりまe家ネット	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0424-0358	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	基本性能:耐震等級3、省エネルギー等級4をクリア、全外部開口にLow-E遮熱・断熱ペアガラスを使用	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式		
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	省エネに関して、下記の選択項目から1項目以上を採用 1. 太陽光発電の設置(3.0kW以上) 2. 雨水タンクの設置(150リットル以上) 3. 太陽熱温水器の設置(200リットル以上) 4. 全室LED照明の採用 5. 通風・創風最適設計サポートの利用	◎
④①～③の背景	兵庫県南西部に位置する播磨地方は、瀬戸内海地方特有の穏やかな気候風土で、冬は温暖で過ごしやすく、昨今は地球温暖化の影響に伴い夏は高温多湿となる。また兵庫県西部から岡山県にかけ、活動度の高いA級活断層(山崎断層)が延びている。播磨地方では868年のM7.1前後の地震以降、1100年以上も大地震がなく、近い将来M6～7の地震の可能性もある。また、南海トラフ巨大地震発生の懸念も日々増加している。こうした地域特性を踏まえ、下記の取組みを行う。 ○地震に強い安全・安心の家 ○環境に配慮し、地球温暖化防止に貢献できる家 ○高気密・高断熱・省エネの快適な家 ○建設から維持管理まで信頼される家 ○兵庫県産材を使用した地産地消の環境にやさしい家	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ. 効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	兵庫県産材については、規格サイズリストを明示し、安定的な材の供給と価格を実現するよう努める。	○
②建材・資材調達の見直しや事務の合理化	仕入れコスト低減のため、一部建材について、共同購入特価での仕入れを可能にする。 ※ 設備・内装・外装材等の仕様については、各施工事業者がそれぞれ特徴をもち、差別化を行っているため、下地材や建材の仕入れ等に目を向けている。	◎
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制		
④生産の合理化等に向けた事務局の役割		
b		
①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	地盤調査に基づいた適切な地盤改良、基礎形成を選択し、地盤保証を付ける。	◎
②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	チェックシートに基づく徹底した現場監理を行う。	◎
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	一式見積もりをせずに数量を拾い出し、詳細見積書を消費者に提示する。	◎
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	はりまe家ネットの取組みを引き続きホームページや紙媒体を通じて積極的に発信し、機会あるごとにグループ共同で消費者向けのイベント等にも参加して、メンバー工務店各社に見込み客を勧誘してもらい、SUMIKAのパンフレットを配布する等のPR活動を行うことで、グループの取組みに対する認知度と信頼性のさらなる向上を図る。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 兵庫県産材スギ活用の家“SUMIKA”	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) はりまe家ネット	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	04-0424-0358	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	竣工図、設備図、確認申請書等12の登録必須データ項目を定めて、住宅履歴情報(いえるて)のサービス機関に登録し、住宅履歴情報の蓄積を義務化、定期点検記録を残す。	◎
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	グループ共通の維持管理計画書として「住まいの管理手帳」を活用する。	◎
	③住まいの管理・DIY相談会 体験会などの実施		
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置		
b	①グループ構成員の倒産廃 業時のバックアップ体制	顧客に対して適切に説明できるよう、説明書の雛形を作成し、各施工業者に配布する。 施工業者の破産・倒産の場合は、顧客への説明と同意のもと、グループ内の他の施工業者にメンテナンス等を移行する。	○
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備		
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。		
エ. グループの技術力の向上			
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①未経験工務店等への施工 技術研修会等の開催	未経験工務店が入会した際は、事務局が中心となり、長期優良住宅の設計サポートを行う。	○
	②①の研修会等の実施内容 とその開催頻度		
	③総合的な需給計画の策定 等の中長期的な取組		
	④③に基づく業種ごとの合 理化への取組		
b	①省エネ技術講習会への参 加目標人数	5名	○
	②省エネ技術講習会への参 加促進のための取組	住宅省エネルギー技術講習会の開催日程を随時配信し、施工技術者講習会と設計者講習会の双方を受講するよう、グループ内の施工業者の参加を促進する。	◎
c	①新たな技術等の導入や開 発の検証のための方法		
	②新たな技術等の導入や開 発に向けた実証実験の実 施等		
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	森林見学会や産地見学会を開催し、メンバー工務店の木材や建築資材に対する理解をさらに深める。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 兵庫県産材スギ活用の家"SUMIKA"	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) はりまe家ネット	(結成年) 2012年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	04-0424-0358	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	<p>①地域材ごとの使用部位 (必須)</p> <p>○地域型住宅「兵庫県産材スギ活用の家"SUMIKA"」では、下記の考え方に沿って地域材の選定を行った。 1. 構造材については、兵庫県産材は製材工場の問題から供給が安定していないことに加え、欧州赤松集成材(E105、E120)などに比べ、ヤング係数が低く(E70程度)、横架材としては梁成が約2割大きくなり、意匠設計に影響が出てくるため、「SUMIKA」では地域材として認められている「合法木材」等を含む地域材を100%使用することとし、強度的に余裕のある柱材(管柱※)については、地産地消、環境問題の観点から兵庫県産杉材(KD材、集成材、<ヒノキも含む>)を必ず使用することとする。(※隅柱・通柱・特殊柱を除く、特殊柱とは和室の床柱等を指す) 2. 構造材以外(2次部材)については、地元組合が開設した製材工場から、品質・数量の安定した定尺材が供給されるようになっており、定尺材として流通している母屋、束、垂木、間柱、野縁等を2㎡以上使用することとする。</p> <p>②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合 (必須)</p> <p>1棟当たり、主要構造材においては100%の地域材(兵庫県産材および合法木材)を使用すること、および2次部材(母屋、束、垂木、間柱、野縁等)として2㎡以上の兵庫県産材を使用すること。</p> <p>地域材利用に関する共通ルール (必須)</p> <p>【主要構造材】地域材(兵庫県産材、国内・国外の合法木材)を主要構造材(柱、梁、桁、土台)のすべてに使用。管柱には必ず兵庫県産材を使用する。 【主要構造材以外の部材】2次部材(母屋、束、垂木、間柱、野縁等)に兵庫県産スギKD(人工乾燥)材を1棟当たり2㎡以上使用する。</p> <p>地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p>	◎
b	<p>①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組</p> <p>②グループ全体における地域材の需給予測</p>	
c	<p>①-1 畳の活用</p> <p>「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとする。</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p>兵庫県淡路島の淡路瓦は、三州瓦に比べて焼成温度が低く、一般的に凍害に弱いと認識されているが、最近では焼成温度を上げた、凍害に強い瓦も発売されている。当グループ主催による淡路瓦の産地見学会を通して知識と理解を深めた結果、「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとして淡路瓦の採用を盛り込み、積極的な活用を図っていく。</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p>「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとする。</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p>「d-④和の住まいの要素を取入れた取組」に関する選択項目の1つとする。</p> <p>②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用</p>	◎
d	<p>①地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p>②地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p>③地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p>④和の住まいの要素を取入れた取組</p> <p>地場産業の活用と和の住まいの推進に関し、下記の選択項目から1項目以上採用 1. 淡路瓦の採用 2. 国産イ草、または和紙の畳を使用した和室、もしくは和空間の採用(3帖以上) 3. 建具の一部に障子、または襖を採用 4. 土間スペースの採用(5㎡以上、ただし収納は除く) 5. 室内の木装化に兵庫県産材を使用(10㎡以上)</p>	◎
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東北復興に寄与するため、岩手県石巻市に工場を持つセイホクグループの構造用合板を剛床に使用することを推奨項目とする。	○

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

第二回計画変更

業種区分	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
II. 製材・集成材製造・合板製造	新規追加	II-30	銘建工業株式会社	717-0013	岡山県	真庭市勝山1209	0867442695
V. 設計	新規追加	V-29	一級建築士事務所 ARC HOUSE	670-0845	兵庫県	姫路市城東町京口台74 京口駅前ビル302	0792826100

第二回計画変更

業種区分	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号	元請の新築住宅供給戸数 (H26年実績)	元請の新築住宅供給戸数 (直近3年平均)	うち木造長期優良住宅 (H26年実績)	うち木造長期優良住宅 (直近3年平均)	うち木造低炭素住宅 (H26年実績)	うち木造低炭素住宅 (直近3年平均)	うち木造ゼロエネ住宅 (H26年実績)	うち木造ゼロエネ住宅 (直近3年平均)	優良建築物着工床面積 (H26年実績)	優良建築物着工床面積 (直近3年平均)	長期優良住宅に関する補助金の活用実績	ゼロエネ住宅に関する補助金の活用実績	優良建築物に関する補助金の活用実績	被災地に該当	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
VI.施工	新規追加	VI-28	株式会社 森川住宅	675-2103	兵庫県	加西市舞野町1026-2	0790492730	6	4	5	3	0	0	1	1	0	0	○	○			○	
VI.施工	情報の変更	VI-20	株式会社 井藤工務店	679-2121	兵庫県	姫路市豊富町神谷1288	0792642123	6	5	5	5	0	0	0	0	0	0	○	○			○	